

第4号様式（第13条・第14条・第15条関係）
（第1面）

駐車場地域ルール適用申請書

年 月 日

(宛先)

事業者 住所
又は所有者
氏名
(担当者) 氏名
電話

中央区銀座地区附置義務駐車施設整備要綱
より、

第13条第1項
第14条第1項
第15条において読み替えて準用する第13条第1項
第15条において読み替えて準用する第14条第1項

の規定に

下記のとおり地域ルールの適用を申請します。

記

建築物の名称					
建築物の所在地		(地名地番) 中央区 銀座 丁目 番地			
		(住居表示) 中央区 銀座 丁目 番 号			
建築物の区分		参加建築物 ・ 集約建築物	種 別	新築・増築・用途変更・既存建築物	
建築物の用途					
敷地面積		m ²	大規模開発事業	<input type="checkbox"/> 該当 ・ <input type="checkbox"/> 非該当	
延べ面積		申請部分 (A)	申請部分以外の部分 (B)	合計 (A+B)	
特定用途	百貨店その他の店舗(物販系)	m ²	m ²	m ²	
	事務所	m ²	m ²	m ²	
	倉庫	m ²	m ²	m ²	
	その他	m ²	m ²	m ²	
用途非特定	共同住宅	m ²	m ²	m ²	
	その他	m ²	m ²	m ²	
小 計		m ²	m ²	m ²	
駐車の用に供する面積		m ²	m ²	m ²	
合 計		m ²	m ²	m ²	
駐車施設		条例による附置義務台数	地域ルールにより整備すべき台数	実附置台数	
台 数	小型車対応	台	台	台	台
	普通車対応	台	台	台	台
	障害者対応	台	台	台	台
	荷さばき対応	台	台	台	台
	合 計	台	台	台	台
低減台数		台	隔地駐車施設台数		台
備 考					

(注) 本様式は、正副2部提出してください。

都条例による附置義務台数の計算

地域ルールによる附置すべき台数の計算

□参加建築物の場合

隔地駐車施設					
建築物の名称					
建築物の所在	(地名地番) 中央区銀座 丁目 番地				
	(住居表示) 中央区銀座 丁目 番 号				
種別	集約駐車施設・その他 ()				
管理者	(住所)				
	(氏名)				
	(電話)				
契約形態	自家用・賃貸借契約・その他 ()				
確保台数	小型車両対応	普通車対応	障害者対応	荷さばき対応	合計
	台	台	台	台	台

- (注) 1 隔地駐車施設の確保が確認できる書類(契約書、覚書等の写し)を添付してください。
 2 隔地先が複数となる場合は、隔地先の数だけ第3面を作成してください。

□集約建築物の場合

集約駐車施設					
駐 車 施 設		整備台数 (集約駐車施設のみ)	駐車施設 のある階	既に隔地駐車施設と しての利用を受け入 れている台数 ^{※1}	受け入れ可能台数
台 数	小型車対応 ^{※2}	台	階	台	台
	普通車対応	台	階	台	台
	障害者対応	台	階	台	台
	荷さばき対応	台	階	台	台
	合 計	台		台	台
機 械 装 置 名 称 等		認定番号		特殊装置の分類	
		特殊装置の名称		製作会社名	

※1 未竣工物件の隔地先として覚書(契約)を交わしている台数を含みます。

※2 集約駐車施設は、原則普通車対応とし、既存建築物でやむを得ない場合に限り、小型車対応とすることができます。

(第4面)

参加建築物の場合

隔地駐車施設への案内図（開発建築物からの移動経路、距離、時間等）
及び建築物の配置図（隔地駐車施設の位置が分かるもの）

隔地駐車施設が円滑に利用されるための方策